

## 熊高生徒がAR等で「全国都市緑化くまもとフェア」に参加

～企業や大学とのコラボによる「おもいこみデザイン展・思い込みふるさと市」～

熊本高校では「イノベティブでグローバルな人材の育成」をスクール・ミッションに掲げ、企業や大学等と連携を図りながら新しい形の教育にチャレンジしています。

その学習成果の発表の一環として、現在開催中の「全国都市緑化くまもとフェア」において、「総合的な探究の時間」(「総探」)や「クリエイティブ・イノベーション同好会」における生徒の作品などを展示することになりました。

つきましては、是非とも取材くださるようご案内申し上げます。

- 1 展示期間：令和4年5月7日(土)～5月22日(日)
- 2 展示場所：サクラマチ クマモト(メインエントランス・BF1 イベントスペース)
- 3 内 容：①「フォトオブザベーション」作品の展示(おもいこみデザイン展)  
※生徒が街中や身の回りで気になった風景等を写真に収め、タイトルを付した作品の中から選んで、AR(拡張現実)や、木札にカラー印刷して展示します。場所はサクラマチ クマモトのメインエントランスです。  
※AR作品は「全国都市緑化くまもとフェア」の「マチナカ XR ミュージアム」としての参加です。  
②「総探」で学んだ熊本の特産品等の販売(思い込みふるさと市)  
※熊高生は「総探」の中で熊本の特産品や伝統工芸品をPRし、クラウドファンディングで販売する取り組みを行っており、その一環として、きくらげ、い草、川尻和菓子等の商品を販売します。会場はサクラマチ クマモトのBF1 イベントスペースです。
- 4 協力団体：NTT西日本、九州産交、サクラマチクマモト、パワープレイス、三菱みらい育成財団、武蔵野美術大学ほか地元企業等  
※本校の取り組みは「三菱みらい育成財団」から「心のエンジンを駆動させるプログラム」として採択されています。
- 5 添付資料：①「三菱みらい育成財団」が在京報道機関に提供した報道資料の抜粋  
②熊本高校が作成した本取組の実施要項

お問い合わせ先

熊本高校・教育研究課

担当：早野仁朗(WWL研究主任)

電話：096-371-3611